

平成25年度

文部科学省委託事業

「教員の資質能力向上に係る先導的取組支援事業」石川県内 7会場実施

ごあいさつ

8月から2月まで、文部科学省の委託を受けて、「教員の資質能力向上に係る先導的取組支援事業」を石川県内の7会場で実施しました。おかげさまで、のべ237名の先生方(教職を志す学生を含む)に参加していただくことができました。助成金をいただいたおかげで、著名な講師をお招きして、参加者は無料で講義を受けることができました。講座後のアンケートから、参加者がたくさんのことを学んだこと、日々の授業改善に活かしていこうとする意欲などが伺えました。多大な成果が得られたことと自負しています。ここにその一端をご紹介させていただきます。関係各位には、深く感謝申し上げます。

今後とも,教員の資質能力向上に関して,いろいろな取り組みを実施し,社会貢献していく予定です。よろしくお願い申し上げます。

平成26年3月

主催: NPO 法人「子育て支援 はぐはぐ そのままでいいよ」

理事長 水島 栄美子

授業力向上研究会 代表 山岸 修

連携: 金沢星稜大学 学長 坂野 光俊

第2回 村井万寿夫氏から学ぼう 9月14日(土)金沢星稜大学 16名参加

「デシタル教科書活用についての研修」 講師:金沢星稜大学教授 村井万寿夫氏



参加者の感想 大学時代にデシタル教科書や電子黒板の存在を聞いてはいましたが、これほど便利な物だとは思いませんでした。カメラを使って、ホワイトボードを電子黒板にする方法を知り、びっくりしました。教材研究や授業時間の短縮につながるというのは、本当に助かることです。その分、子どもたちに対応する時間や睡眠時間を確保できると思いました。国語・算数での使用方法が、とても詳しくわかりやすかったです。次回があるなら、理科での活用法について教えていただきたいです。

第1回 谷和樹氏から学ぼう 8月12日(月)加賀市文化会館 44名参加

「授業で子どもをひきつける教師の手立て」 講師: 玉川大学教職大学院教授 谷和樹氏



参加者の感想 まずは、「笑顔」「声」「目線」に気をつけて頑張ろうと思いました。「口に二画」の授業や「キリギリスの山登り」など、自分にもできそうだなと思っていても、最初から再現するのはとても難しいと感じました。谷先生の授業を直接拝見でき、とても分かりやすく、納得できるもので、2時間があっという間でした。と同時に、自分の未熟さを振り返る機会にもなりました。

第3回 飯田清美氏から学ぼう 10月19日(土) 金沢星稜大学 30名参加

「子どもたちが楽しみながら音楽能力をつける指導法」

講師:石川県公立小学校教諭 飯田清美氏



参加者の感想 先生の第1声が明るく元気で楽しい感じだったので、私も楽しい気分で講座に入ることができました。というのも実は、私は音楽に苦手意識を持っていたからです。だから、先生の楽しい雰囲気は、とても励みになりました。ポジティブに参加できました。私も苦手意識を持つ児童に希望を与えられるようになりたいです。講座では、先生の指示はほとんどなく、真似をして上達するようになっていました。手遊びや歌、リコーダー、どの場面でもそのようになっていました。楽しい音楽を目指します!

第4回 槇田健氏・林隆氏から学ぼう 11月10日(日)小松市「金閣」会議室

「学校現場と医療現場との連携について」

35名参加

講師: 医療法人テレサ会西川医院 発達診療部・発達障害研究センター長 林隆氏 山口県元小学校校長 槇田健氏



参加者の感想 発達障害の子どもに対して肩の力が抜けた気がします。講師のお話を聞き、見方が変わりました。特に心に残ったのは、槇田先生の講座では、「支援はお目こぼし」です。毎日クラスで対応していますが、もっとお目こぼしを取り入れたいと思います。林ドクターのお話では、「諦める」と「先送り」です。つい詰めすぎてしまうので、温かく対応したいです。明日から優しく対応できる気がしています。

第5回 冨永良史氏から学ぼう 12月1日(日)金沢市教育プラザ冨樫 25名参加

「学びあう授業を生み出すファシリテーションについて」

講師:発創デザイン研究室代表 冨永良史氏(プロファシリテーター)



後援認可:金沢市教育委員会,珠洲市教育委員会,中能登町教育委員会,加賀市教育委員会,穴水町教育委員会,小松市教育委員会, 輪島市教育委員会,志賀町教育委員会,かほく市教育委員会, 白山市教育委員会,野々市市教育委員会



第6回 岩田史朗氏・宮崎昌美氏から学ぼう 2月1日(土) 金沢市教育プラザ冨樫

「算数科における教科書を活用した指導についての研修」

18名参加

講師:石川県公立小学校教諭 岩田史朗氏,宮崎昌美氏



参加者の感想 すぐに使える技をたくさん教えていただき、とても参考になりました。百玉そろばんやフラッシュカードは、特別支援を要する子にとっても有効だということがよく分かりました。教科書としっかり向き合ったのも初めてだと思います。普段、当たり前のように使っている教科書を上手に活用していきたいと思いました。

第7回 甲本卓司氏・石坂陽氏から学ぼう 2月22日(土) 金沢市教育プラザ冨樫

「教材のユースウェアに関する研修」

69名参加

講師:岡山県公立小学校教諭 甲本卓司氏,石川県公立小学校教諭 石坂陽氏



参加者の感想 暗唱,漢字練習など,良い教材を使って,リズムよく進めることが 大切だと分かりました。甲本先生が「若い人は教えを乞う」「社会人としての礼儀 を守る」とおっしゃいました。胸に刻みます。これからも学び続けます。

文部科学省委託事業石川県 HP http://ishikawaitaku.web.fc2.com/link.html
NPO 法人「子育て支援 はぐはぐ そのままでいいよ」HP http://hagu-hagu.com/
授業力向上研究会(取組)HP http://ishikawa-oshiekata.jimdo.com/

金沢星稜大学 HP http://www.seiryo-u.ac.jp/

ありがとうございました。